

「第9回鳴門地区地域・人づくりワーキング」が開催されました

「徳島県流域コウノトリ・ツルの舞う生態系ネットワーク推進協議会」は、流域に飛来するコウノトリ・ツル類を指標とした生態系ネットワークの形成を通じ、多様な主体の連携による地域活性化及び経済振興の実現を図ることを目的に平成29年10月に設立しました。

この取組みの一環として、第9回鳴門地区における地域・人づくりワーキングを開催しました。

今回のワーキングでは、各団体等による地域での取組状況の報告が行われたほか、令和7年度に開催予定の「2025年日本国際博覧会」に向けた検討および情報共有がされました。



- 1.開催日時：令和5年12月26日（火）14：00～16：00
- 2.参加者：協議会構成員及び徳島県内の経済・観光等の有識者
- 3.開催場所：徳島河川国道事務所 5階会議室
- 4.内 容：（1）地域での取組状況について
（2）ナベツルの普及啓発パネル（案）について
（3）今後の検討事項について



■第9回鳴門地区地域・人づくりワーキングの主な内容■

ワーキングの今後の検討事項として、「コウノトリ・ツルのPRを行い、教育旅行として集客するには十分なコンテンツと考えられ、SDGsに直接絡むような内容のものが作れるのではないか。」等の意見が挙げられる中で、コウノトリの説明を行うガイドの必要性が重要との意見がありました。

今後は、令和7年度に開催予定の「2025年日本国際博覧会」等の動きも見据えて、普及啓発、コウノトリ・ツル類の活用の検討を行ってまいります。



意見交換の様子